

地域密着型金融の推進に向けた取り組みについて
(平成25年度の進捗状況)

平成26年8月

株式会社 長崎銀行

I . 地域密着型金融の推進に向けた取組み状況（概況）

(1) 基本的な考え方

当行は、西日本シティ銀行グループの一員として、長崎県内を中心としたリテール分野に特化し、品質の高い金融サービスの提供等を通じて、多様化するお客さまの要望に十分お応えできる地域に根ざした金融機関を目指し、役職員一丸となった取組みを進めております。

その中で、経営改善支援、事業再生支援へのコンサルティング機能の充実や、適切かつ十分な金融仲介機能の発揮こそが「地域密着型金融の推進」に繋がるものと考え、年度経営方針における各部施策に具体的施策を織り込んだ上で取組んでおります。

また、平成26年4月よりスタートした新中期経営計画「SMILE(笑顔) and ACTION(行動)!!」においても、「地域との共存共栄」を基本戦略のひとつに掲げております。当行はこの計画に基づき、“地域のお客さまとともに歩む地域金融機関”として、地場の中小企業のお客さまへの一層の支援強化、地域貢献活動への取組みを実践してまいります。

I . 地域密着型金融の推進に向けた取組み状況（概況）

(2) 地域密着型金融推進の3本柱

「地域密着型金融の推進」における具体的取組み状況については、以下の3つの大きな柱に基づき、それぞれとりまとめております。

① 「取引先のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮」

お客さまとの日常的・継続的な関係強化を通じて得られた経営目標や課題を分析し、お客さまのライフステージに応じた最適なソリューションをお客さまの立場に立って提供しております。

② 「地域の面的再生への積極的な参画」

お客さまや関係機関との接触を通じて得られた情報を集積・分析し、今後成長が期待される分野の育成に努めるほか、情報提供やビジネスマッチング支援など、地域経済への発展に取り組んでおります。

③ 「積極的な情報発信」

地域密着型金融の目標や取り組みを積極的に、かつ、分かりやすく情報発信し、お客さまの理解を深め地域における評価を確立し、顧客基盤の維持・拡大に努めております。

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成25年4月～26年3月）

	具体的施策と進捗状況													
	平成25年度の具体的施策	平成25年度の進捗状況												
1. 取引先のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮														
<p>○創業・新事業支援</p> <p>○不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み</p> <p>○成長分野向け融資の取組み</p>	<p>○創業・新事業開拓を目指すお客さまに対する支援</p> <p>○新たな融資手法の検討</p> <p>○成長分野向け融資の積極的な取組み</p>	<p>○経営力の強化や異分野での新事業を行おうとする中小企業者から相談を受け、経営資源の内容、財務内容、その他の状況の分析または当該事業計画策定に係る指導、助言等を行う「経営革新等支援機関」として積極的に取り組んでおります。</p> <p>【創業・新事業支援融資実績】 17件 268百万円</p> <p>○多様な資金調達手段を提供するために、動産・債権譲渡担保融資を取組んでおります。</p> <p>【動産・債権譲渡担保融資の実績】 2件 48百万円</p> <p>○成長分野</p> <p>【成長分野向け融資実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>環境・エネルギー</td> <td>29件</td> <td>771百万円</td> </tr> <tr> <td>医療・介護</td> <td>73件</td> <td>1,004百万円</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>5件</td> <td>139百万円</td> </tr> <tr> <td>農業(6次産業化含む)</td> <td>122件</td> <td>977百万円</td> </tr> </table>	環境・エネルギー	29件	771百万円	医療・介護	73件	1,004百万円	観光	5件	139百万円	農業(6次産業化含む)	122件	977百万円
環境・エネルギー	29件	771百万円												
医療・介護	73件	1,004百万円												
観光	5件	139百万円												
農業(6次産業化含む)	122件	977百万円												

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成25年4月～26年3月）

	具体的施策と進捗状況	
	平成25年度の具体的施策	平成25年度の進捗状況
○外部機関との連携	○外部機関等との連携の強化	○外部機関・専門家と連携し、お客さまに最適な支援策を実践しております。 【外部機関等との連携状況（平成26年3月末）】 中小企業再生支援協議会と連携中の先 12先 経営改善支援センター利用先 3先 税理士と連携中の先 2先 経営革新等支援先（補助金等申請先） 14先
○経営改善・事業再生支援	○経営改善・事業再生支援対象先の選定を行い、対象先の経営改善計画の策定、経営指導、状況管理を実施	○取引先企業の実態把握を行い、経営改善指導・管理を行うとともに、課題・問題点を踏まえた経営改善計画の策定・進捗管理を実施しております。 【平成26年3月末実績】 経営改善計画を策定した先 238先（累計） 経営改善支援先 155先 大口要注意先 3先 改善計画フォロー先 52先 改善計画策定管理先 13先 ランクアップ検討先 29先 債務整理を前提とした再起へのアドバイス先 1先

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成25年4月～26年3月）

	具体的施策と進捗状況	
	平成25年度の具体的施策	平成25年度の進捗状況
2. 地域の面的再生への積極的な参画		
○取引先へのビジネスマッチング	○商談会の開催	○西日本シティ銀行との共催による商談会を開催し、全国規模の大手業者との商談会を継続実施しております。 【平成25年度実績】 3回開催（詳細P7参照） （申込企業9社、参加企業6社）
3. 積極的な情報発信		
○地域や利用者に対する積極的な情報発信	○長崎県内企業経営者を対象としたマネジメント情報の発信	○西日本シティ銀行グループである(株)NCBリサーチ&コンサルティングの情報提供により「ながさきマネジメントニュース」を毎月発行しております。

Ⅲ. 経営改善支援等の取組み実績

【平成25年4月～平成26年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先 α				経営改善支援取 組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α	
			αのうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数 β	αのうち期末に債務 者区分が変化しな かった先 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ				
正常先 ①	1,612	0		0	0	0.0%		0.0%	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	700	152	5	123	135	21.7%	3.3%	88.8%
	うち要管理先 ③	1	1	0	1	1	100.0%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	247	144	2	121	95	58.3%	1.4%	66.0%	
実質破綻先 ⑤	44	1	0	1	0	2.3%	0.0%	0.0%	
破綻先 ⑥	6	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計(②～⑥の計)	998	298	7	246	231	29.9%	2.3%	77.5%	
合計	2,610	298	7	246	231	11.4%	2.3%	77.5%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は平成25年4月当初時点。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を除く。

IV. 商談会開催状況

商談会（西日本シティ銀行と共催で商談会を開催しております）			
開催日	開催場所	商談会名	実施内容
H25.6	熊本	東急ハンズ熊本店開業記念商談会	・東急ハンズ熊本店で取り扱う商品の選考
H25.11	福岡	九州酒類輸出商談会	・眞露および眞露の販売先企業（韓国輸入元）で取り扱う商品の選考
H26.1	福岡	東急ハンズ博多店バレンタイン・ホワイトデー商談会	・東急ハンズ博多店で取り扱う商品の選考